



2022年1月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 丸 和 運 輸 機 関
代表者名 代表取締役社長 和 佐 見 勝
(コード番号：9090 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員総務統括本部長
河 田 和 美
(TEL 048-991-1000)

EC物流事業子会社の土浦新センター建設に関するお知らせ

当社の連結子会社である日本物流開発株式会社（本社：東京都板橋区 代表取締役社長：川底孝一郎）において、EC物流事業における業績拡大及び物流効率化を目的として茨城県土浦市に、市内初となる物流総合効率化法の認定を受けた物流センターを建設することといたしましたのでお知らせいたします。

本件に関する詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以 上

Press Release



AZ-COM
MOMOTARO-3PL-SYSTEM

2022年1月31日
株式会社 丸和運輸機関

EC物流事業子会社の土浦新センター建設に関するお知らせ

株式会社丸和運輸機関 代表取締役社長 和佐見 勝

当社の連結子会社である日本物流開発株式会社（本社：東京都板橋区 代表取締役社長：川底孝一郎 以下、「日本物流開発」という）において、E C物流事業における業績拡大及び物流効率化を目的として茨城県土浦市に、市内初となる物流総合効率化法の認定を受けた物流センターを建設することといたしましたのでお知らせいたします。

日本物流開発はE C物流事業の分野において流通加工技術を強みとし、2020年8月の当社との経営統合を機としてさらなる事業拡大と企業価値向上を目指しております。

土浦新センターは、同社としてはこれまでにない大型の投資案件であり、今後の事業拡大の重要拠点とする戦略を掲げております。2022年4月には日本物流開発と当社の協業による「デジタル営業推進チーム」発足を計画しており、マーケティングの強化とE C物流事業の更なる拡大に取り組みます。

当社は今後もE C物流事業の分野においてシナジー効果を生むM & Aを積極的に推進してまいります。

1. 土浦新センター概要

取得・運営	日本物流開発株式会社
所在地	茨城県土浦市上坂田1467（常磐道土浦北インター 1 km）
敷地面積	16,344㎡〔4,944坪〕
建設面積	18,742㎡〔5,669坪〕（予定）
投資総額	約32億円（丸和運輸機関及び金融機関からの借入れ、自己資金）
竣工	2023年6月（予定）
運用計画	既存物流センター（4拠点）の集約と新規顧客誘致を計画。 小・中規模のE Cサイト運営企業に対し、付加価値の高い流通加工等を含む物流代行を行う。
特徴	当該施設は土浦市初の物流総合効率化法の認定を受けた特定流通業務施設です。環境負荷の低減及び省力化を図り、地域環境にやさしい物流を目指します。

2. 完成イメージ図



本件連絡先

【株式会社丸和運輸機関 広報部】

〒342-0008 埼玉県吉川市旭7番地1

Tel 048-991-1000 Fax 048-991-0883